

岡山芸術交流2025開幕200日前記念行事として 「凧揚げ」を行います

「岡山芸術交流2025」では、参加者が等身大の自画像凧を作って揚げる「飛ぶ私たち」というイベントを5月に実施します。今回、岡山芸術交流2025開幕200日前記念行事として、そのイベントの制作サポーターと市長らが凧揚げを行います。

1 日時

令和7年3月9日(日) 10時～(雨天の場合は3月10日(月)13時30分に順延)
※10時～10時30分には大森雅夫岡山市長が凧揚げに参加します。

2 場所

旭川河川敷 京橋朝市会場付近(北区京橋町)

3 内容

今回の企画は、現代アートにあまり触れることのなかった市民・県民を巻き込むためにアーティストが考案する「アーティストック・トランスレータープログラム」の一環として実施します。

5月に開催するイベント「飛ぶ私たち」の制作サポーターが前日に凧を試作り、3月9日に岡山芸術交流2025開幕200日前を記念して、大森雅夫岡山市長らも参加して自画像凧を揚げ、岡山芸術交流2025に向けたPRを行います。

・「飛ぶ私たち」

参加者それぞれが等身大の自画像凧を作って飛ばすというアーティストック・トランスレーター島袋道浩氏の参加型作品です。5月には岡山市で大勢の市民・県民が参加できるイベントを開催する予定で、日本では初開催です。

・制作サポーター

5月の「飛ぶ私たち」イベントで参加者の凧の制作や凧揚げをサポートします。

・アーティストック・トランスレータープログラム

アーティストならでのプログラムで、現代アートにあまり触れることのなかった市民・県民を巻き込むことを狙いとしています。

4 参加者

・制作サポーター 11人

(県内外から集まったアート好きな人々で、学生から会社員、若手アーティスト、デザイナー、飲食店経営者など多様な顔ぶれです。)

- ・岡山芸術交流実行委員会 会長 大森 雅夫(岡山市長)
アーティストック・トランスレーター 島袋 道浩
総合プロデューサー 石川 康晴
パブリックプログラム・ディレクター 木ノ下 智恵子

5 備考

「岡山芸術交流」は岡山城・岡山後楽園周辺の歴史・文化施設等を会場に、2016年から3年に1度開催している都市型の国際現代美術展です。

アーティストック・ディレクター：フィリップ・パレーノ / Philippe Parreno

展覧会タイトル：青豆の公園 / The Parks of Aomame

会期：2025年9月26日(金)～11月24日(月)

WEB： <https://www.okayamaartsummit.jp/2025/>



【問い合わせ先】

文化振興課 大高・御船 直通086-221-0033